

進化を続けるクレーン「ユニック」

多様なニーズに応じて国内TOPシェアを確保

トラック搭載型クレーンの草分けである“赤いクレーン”の「UNIC（ユニック）」は、国内市場で47%と圧倒的なシェアを誇り、物流には欠かせないクレーンとして、さまざまな現場で使用されています。

ユニックが高い評価を得てきた背景には、お客様のニーズに応える製品開発を続けてきた歴史があります。戦後の復興期、「物流」と「建設」の需要が増大する中で、当時の技

術者が、トラックにクレーン機能を付けた省力機械として国産初のトラック搭載型クレーン「UNIC100」を開発したのがユニックの原点。その後も、多様なニーズに合わせ、軽量化、操作性向上、省エネなどに取り組み、物流・建設現場での作業の効率化に貢献しています。

ユニック
国内シェア
47%

1961年

戦後日本の
飛躍的な復興を
支援

1967
2010年

高度経済成長期を経て現在に至るまで、
時代のニーズに応えるべく製品を次々に開発



物流と荷役・建設作業を一手に担う
国内初の車両搭載型クレーン「UNIC100」

操作性向上

連動操作を容易にした
ジョイスティック式ラジコン



省エネ化

燃費低減を実現し省エネ大賞^{*1}を
受賞した「U-can ECO」



クレーン作業時の
CO₂排出量ゼロ^{**2}を
実現した
「U-can ECO-EV」



特殊用途への対応



水上作業向けの
船舶用クレーン



狭い現場でも
作業可能な
ミニ・クロラクレーン

高揚程作業に有利な
7段ブームクレーン

^{*1} 経済産業省主催「平成19年度 第18回 省エネ大賞 省エネルギーセンター会長賞」

^{**2} 発電及び充電時のCO₂排出量は含まないものとする

品質の高さを強みに海外市場を開拓

当社は、ユニックの新たな市場として、海外への展開に取り組んでいます。

海外では、トラック搭載型クレーンとして折り曲げ式クレーンが業界スタンダードになっていますが、当社は、物流・建設分野において、ストレートクレーンの潜在的な需要を掘り起こすために、国際的な展示会に参加してユニックの操作性をアピールするなど、認知度の向上を図り、積極的な販促活動を展開してきました。

加えて、近年は、国や地域ごとに多様化する市場の特徴・ニーズに合わせて製品ラインナップを充実させる方法で市場開拓を積極的に進めています。

先進国では…

- ①ミニ・クローラクレーン（下コラム参照）の潜在需要を掘り起こす
- ②新たな市場の開拓を図る

欧州

北米

オセアニア



ミニ・クローラクレーン



欧州向けの牽引トレーラー架装用クレーン

新興国では…

- ①価格競争が激化する中、コストパフォーマンスの高い製品を投入し、シェア獲得を図る
- ②販売体制を整備する

中国

アジア

中近東

ロシア



コストパフォーマンスの高い泰安古河製のクレーン

Column

新たな用途開拓で「ミニ・クローラクレーン」が大ヒット

欧州に進出した自走式のコンパクトなユニック「ミニ・クローラクレーン」が、美術館での絵画交換やホール内でのガラス施工といった屋内作業のほか、ビル建設時の屋上作業など、さまざまな用途に用いられ、高い評価を得ています。

いずれも「収納・運搬を容易にするコンパクト性」や「トラックの入り込めない狭い場所での作業性」を強みとする同製品に適した、海外ならではの用途であり、新しい市場を開拓したといえます。

今後は、同じ用途での需要が期待できる北米やオセアニアでも同製品を展開します。



海外では屋内作業などで活躍